

報道関係者各位

2016年5月20日

ロッテの経営正常化を求める会
株式会社光潤社
代表取締役社長 重光宏之

「ロッテの経営正常化を求めるOB有志の会」
決起集会開催及び声明文採択のお知らせ

ロッテグループにおける一連の経営上の問題において、お客様、お取引先、従業員とご家族及びロッテグループを支えて下さっている皆様にご心配をおかけしている事を深くお詫び申し上げます。

2016年4月28日に公表いたしました通り、ロッテの経営権問題を收拾し真の経営正常化を実現するため、ロッテグループOBの元役員及び社員等約200名によって、「ロッテの経営正常化を求めるOB有志の会」(以下、「OB有志の会」)が発足いたしました。本日、ロッテグループの元役員を始めとする多数のOB有志の会会員が集い、ロッテの経営正常化に向けた決起集会を開催いたしましたことをご知らせいたします。

また、本決起集会においては、ロッテグループの発展に貢献してきたロッテグループのOB有志の方々による、ロッテの経営正常化を求める後掲の声明文が採択されましたので、併せてお知らせいたします。

以上

ロッテの経営正常化を求める OB 有志による声明

ロッテグループは創業以来、重光武雄氏の下で社員が団結し、お取引様、お客様に喜んでいただけるよう精一杯仕事に取り組むことで現在のような、世界的な広がりを持つ企業グループへ成長してきました。

しかし、重光昭夫氏を始めとするロッテホールディングスの現在の社長及び2名の専務は、重光宏之氏を正当な理由なく解任し、創業者である重光武雄氏を経営の中核から追放しました。現経営陣はこのようにして経営権を不当に取得し続けていますが、菓子事業とその現場を知らないために責任ある判断を行わず、社員に対する統制だけを徒に強めるだけで、現場の混乱と停滞を招いています。

現役の社員の方々からは OB に対してこのような現経営陣の振る舞いに対する強い不満の声が寄せられていますが、社員の立場からは統制を強める現経営陣に対して表立って声を上げることは困難です。このような現経営陣のやり方は、創業以来ロッテグループを支えてきた社員の活気を削ぎ、長期的に競争力を奪うものです。

我々がお世話になったロッテグループの将来の為、そしてこれからの強いロッテを継承してくれる現役社員のため、ロッテグループの OB である我々が声を上げ、行動を起こさざるを得ない状況にあります。

当会は、以上のように考えており、ロッテグループの更なる発展のために経営の正常化を願う社員の皆様の活動を支持し、今後も活動を共にしていくことを改めて表明します。

加えて、重光宏之氏の不当な解任を画策し、重光武雄氏を経営の中核から追放した重光昭夫氏・ロッテホールディングスの現社長及び2名の専務に対して速やかな退陣を求めるとともに、ロッテホールディングスに対して、経営理念に立ち返って重光武雄氏及び重光宏之氏を再び経営の中核に置くことでロッテグループの経営の正常化を遂行するよう要望するものです。

2016年5月20日

ロッテの経営正常化を求める OB 有志の会

「ロッテの経営正常化を求める OB 有志の会」
決起集会の様子



ロッテの経営正常化のために集結したロッテグループ OB 有志の方々



声明を採択する OB 有志の方々